

ニ陷ントス故朕不得已断然親征ノ誠ヲ決セリ  
且已ニ布告セシ通リ外國交際モ有之上ハ将来  
之處置尤重大ニ付天下萬姓之為ニ於テハ萬里  
之波濤ヲ凌キ身ヲ以艱苦ニ當リ誓テ國威ヲ  
海外ニ振張シ祖宗先帝之神靈ニ對ント  
欲ス汝列藩朕カ不逮ヲ佐ケ同心協力各其分ヲ  
盡シ奮テ國家ノ為ニ努力セヨ

○明治元年三月二十八日

○明治元年三月十四日

五ヶ條ノ御誓文

- 一 廣ク會議ヲ興シ萬機公論ニ決スヘシ
  - 一 上下心ヲ一ニシテ盛ニ經綸ヲ行フヘシ
  - 一 官武一途庶民ニ至ル迄各其志ヲ遂ケ人心ヲシテ倦マサラシメン事ヲ要ス
  - 一 舊來ノ陋習ヲ破リ天地ノ公道ニ基クヘシ
  - 一 智識ヲ世界ニ求メ大ニ皇基ヲ振起スヘシ
- 我國未曾有ノ变革ヲ為ントシ朕躬ヲ以テ衆

ニ先ンシ天地神明ニ誓ヒ大ニ斯國是ヲ定メ萬  
民保全ノ道ヲ立ントス衆亦此旨趣ニ基キ恒心  
努力セヨ

慶應四年戊辰三月 御諱

○明治元年三月十四日

○明治元年三月十四日  
億兆ヲ安撫シ國威ヲ宣布被遊度ノ本御

宸翰

朕幼弱ヲ以テ粹ニ大統ヲ紹キ再来何ヲ以テ萬  
國ニ對立シ列祖ニ事ヘ奉ランヤト朝夕恐懼  
ニ堪サル也竊ニ考ルニ中葉朝政衰テヨリ武家  
権ヲ專ラニシ表ハ朝廷ヲ推尊シテ實ハ敬シ  
テ是ヲ遠ク億兆ノ父母トシテ絶テ赤子ノ情ヲ  
知ル事能サルヤウ計リナシ遂ニ億兆ノ君タル